

亀田街道・雄清水まつり

令和元年8月4日（日）

大沢郷地区の行事である「亀田街道・雄清水まつり」に、今年も本校児童が参加しました。暑い日でしたが、亀田街道の杉林を吹き抜ける風が涼しく心地よかったです。この街道は、普段は人通りがないため、毎年まつり前に「亀田街道を守る会」の方々が草刈りや枯れ枝拾いをして整備してくれているそうです。参加者は、住民の思い思いの格好で街道を練り歩きました。そして、当時の歴史を聞きながら、街道のかつての賑わいに思いを馳せていました。

また、「雄清水まつり」も元々は別の日に開いていたのを、5年前から「亀田街道まつり」と同じ日に開催することにしたのだそうです。会場では、湧水を利用したイワナのつかみ取りもあり、たくさんの方が楽しんでいました。

「亀田街道まつり」は大沢郷地区に30年ほど続く行事で、大沢郷小学校時代から続いています。江戸時代、佐竹藩と亀田藩をつなぐ重要な道であった亀田街道を後世に伝えようという大沢郷地区の方々の思いが込められています。



旧街道
+3キロ

